



DECO 5

取扱説明書

V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

STAGE EVOLUTION の DECO 5 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。DECO5 は、2W の RGB + UV LED を扇状に 5 つと、SMD LED を 30 個装備したライティングエフェクトです。本製品の性能を最大限に発揮し、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ・ マルチカラーエフェクト
- ・ RGB + UV Quad Color LED 搭載
- ・ オートモード
- ・ サウンドアクティブモード
- ・ DMX512 対応

製品仕様

モデル	DECO 5
エフェクト LED	2W RGB + UV LED x 5
ストロボ	0.5W RGB SMD LED x 30
コントロールモード	オートモード、サウンドアクティブ、DMX512 対応
消費電力	40W
電源	100V 50/60Hz
ヒューズ	250V 1A スローブロー (20mm)
寸法	285 x 245 x 98 mm
質量	1.6kg

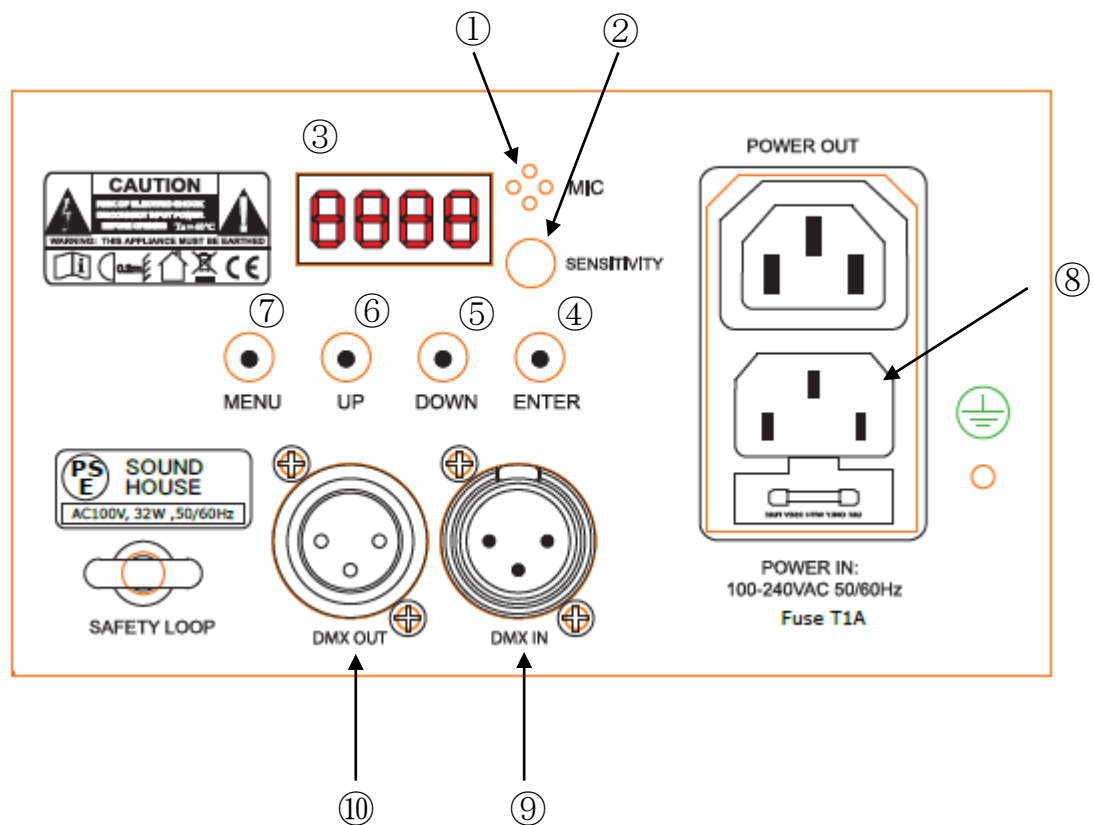
※ 製品の仕様は、予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。
異常が認められる場合は、本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり、挟まれたりするところのない場所に設置してください。
3. 本体への設置がすべて完了してから、本体の電源を入れてください。
4. 本体を、他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
6. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
7. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は、屋内専用です。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では、使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシートなどをかぶせないでください。
13. 周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようにご注意ください。
14. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。
15. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントからはずしてください。
16. 本体を分解し、ケースを開けた状態で使用しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は、必ず、付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合は、お手数ですが、販売店、もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

各部の名称



1	マイク	サウンドアクティブ用のマイクです。
2	感度調整ノブ	サウンドアクティブ用マイクの感度を調整するノブです。
3	電源入力	電源ケーブルを接続します。
4	DMX IN	3PIN XLR の DMX 入力端子です。
5	DMX OUT	3PIN XLR の DMX 出力端子です。
6	MENU ボタン	各種メニューを呼び出します。
7	UP ボタン	パラメーターの値を1つ増加します。
8	DOWN ボタン	パラメーターの値を1つ減少します。
9	ENTER ボタン	設定を確定します。
10	LED ディスプレイ	メニューやパラメーターを表示します。

メニュー

モード	メニュー		説明
DMX モード	3CH	d001-510	3 チャンネルモード
	10CH	d001-503	10 チャンネルモード
	30CH	d001-483	30 チャンネルモード
スタティックカラーモード	C--	C001-022	登録されたカラーを呼び出します。
オートモード	P--	P1-7	自動でプログラムを再生します。
オートスピード	S-	S001-100	オートモードのスピードを設定します
ディマー	DIM	L001-255	P1-P5 の明るさを調整します
サウンドアクティブモード	Snd	Snd1-5	サウンドアクティブ用プログラム
カラーミキシング	U--	r000-255	マニュアルカラーミキシング
		g000-255	
		b000-255	
		u000-255	
		S000-100	SMD ストロボスピード
赤外線リモコン	SEt	ON/OFF	赤外線リモコンの ON/OFF

基本操作

【 操作モード 】

DECO 5 は、5 つの動作モードがあります。

オートモード	: 自動でパターンが変化します。
サウンドアクティブモード	: 音に反応してパターンが切り替わります。
スタティックカラーモード	: 登録されたカラーを呼び出します。
カラーミキシングモード	: RGB、UV それぞれの明るさを調整します。
DMX モード	: 外部 DMX 機器で操作します。

【 オートモード 】

1. ディスプレイに P1-P7 のいずれかが表示されるまで「MENU」ボタンを押す。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、P1-P7 の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押す。
3. ディスプレイに S001-S100 のいずれかが表示されるまで「MENU」ボタンを押す。
4. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、S001-S100 の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押す。

【 サウンドアクティブモード 】

1. ディスプレイに Snd1-Snd5 のいずれかが表示されるまで「MENU」ボタンを押す。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、Snd1-Snd5 の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押す。
3. 本体背面の感度調整ノブを使い、マイクの感度を調節する

【 スタティックカラーモード 】

1. ディスプレイに C001-C022 のいずれかが表示されるまで「MENU」ボタンを押す。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、C001-C022 の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押す。

【 カラーミキシングモード 】

1. ディスプレイに r000-r255 のいずれかが表示されるまで「MENU」ボタンを押す。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、r000-r255 の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押す。
3. UP・DOWN ボタンを使い g000-g255 任意の値を表示させ ENTER ボタンを押す。
4. UP・DOWN ボタンを使い b000-b255 任意の値を表示させ ENTER ボタンを押す。
5. UP・DOWN ボタンを使い u000-u255 任意の値を表示させ ENTER ボタンを押す。
6. UP・DOWN ボタンを使い S000-S100 任意の値を表示させ ENTER ボタンを押す。

【 DMX モード 】

1. ディスプレイに使用するチャンネルモードの値（3CH、10CH、30CH）が表示されるまで、MENU ボタンを押す。
2. 任意のチャンネルモードが表示されたら、ENTER ボタンを押す。
3. UP・DOWN ボタンを使い、スタートアドレスを設定する。
4. ENTER を押す

その他の設定

【 デイマー設定 】

オートモードで P1 から P5 を選択した場合、明るさを調整することができます。

1. ディスプレイに L001-L255 のいずれかが表示されるまで「MENU」ボタンを押す。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、L001-L255 の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押す。

【 赤外線リモコン 】

赤外線リモコンを使用する際は、以下の設定を行います。

1. ディスプレイに Set と表示されるまで MENU ボタンをおす
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、ON と表示させ、ENTER ボタンを押す。

DMX チャート

3 チャンネルモード

チャンネル	値	機能
1	000-005	ブラックアウト
	006-040	プログラム 1/サウンドアクティブ 1
	041-075	プログラム 2/サウンドアクティブ 2
	076-110	プログラム 3/サウンドアクティブ 3
	111-145	プログラム 4/サウンドアクティブ 4
	146-180	プログラム 5/サウンドアクティブ 5
	181-215	プログラム 6/サウンドアクティブ 6
	216-255	プログラム 7/サウンドアクティブ 7
2	000-250	プログラムスピード 遅い → 早い
	251-255	サウンドアクティブ
3	000-255	ディマー

10 チャンネルモード

チャンネル	値	機能
1	000-005	ブラックアウト
	006-040	プログラム 1/サウンドアクティブ 1
	041-075	プログラム 2/サウンドアクティブ 2
	076-110	プログラム 3/サウンドアクティブ 3
	111-145	プログラム 4/サウンドアクティブ 4
	146-180	プログラム 5/サウンドアクティブ 5
	181-215	プログラム 6/サウンドアクティブ 6
	216-255	プログラム 7/サウンドアクティブ 7
2	000-250	プログラムスピード 遅い → 早い
	251-255	サウンドアクティブ

3	000-255	ディマー	
4	000-255	赤 0-100%	PAR
5	000-255	緑 0-100%	
6	000-255	青 0-100%	
7	000-255	UV 0-100%	
8	000-005 006-250 251-255	ストロボ なし ストロボ 遅い→速い ストロボ サウンド	
9	000-005 006-021 022-037 038-053 054-069 070-101 102-117 118-133 134-149 150-165 166-181 182-197 198-213 214-229 230-245 246-255	ブラックアウト 赤 緑 青 緑+青 赤+青 赤+緑 赤+緑+青 プログラム 1/サウンド 1 プログラム 2/サウンド 2 プログラム 3/サウンド 3 プログラム 4/サウンド 4 プログラム 5/サウンド 5 プログラム 6/サウンド 6 プログラム 7/サウンド 7 プログラム 8/サウンド 8	SMD
10	000-250 251-255	ストロボ 遅い→速い ストロボ サウンド	

30 チャンネルモード

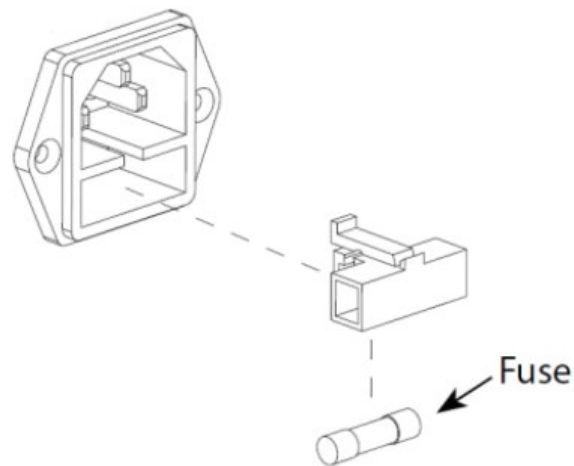
チャンネル	値	機能
1	000-005 006-040 041-075 076-110 111-145 146-180	ブラックアウト プログラム 1/サウンドアクティブ 1 プログラム 2/サウンドアクティブ 2 プログラム 3/サウンドアクティブ 3 プログラム 4/サウンドアクティブ 4 プログラム 5/サウンドアクティブ 5

	181-215 216-255	プログラム 6/サウンドアクティブ 6 プログラム 7/サウンドアクティブ 7	
2	000-250 251-255	プログラムスピード 遅い → 早い サウンドアクティブ	
3	000-255	ディマー	
4	000-255	赤 0-100%	PAR
5	000-255	緑 0-100%	
6	000-255	青 0-100%	
7	000-255	UV 0-100%	
8	000-005 006-250 251-255	ストロボ なし ストロボ 遅い→速い ストロボ サウンド	
9	000-255	赤 0-100%	PAR2
10	000-255	緑 0-100%	
11	000-255	青 0-100%	
12	000-255	UV 0-100%	
13	000-005 006-250 251-255	ストロボ なし ストロボ 遅い→速い ストロボ サウンド	
14	000-255	赤 0-100%	PAR3
15	000-255	緑 0-100%	
16	000-255	青 0-100%	
17	000-255	UV 0-100%	
18	000-005 006-250 251-255	ストロボ なし ストロボ 遅い→速い ストロボ サウンド	
19	000-255	赤 0-100%	PAR4
20	000-255	緑 0-100%	
21	000-255	青 0-100%	
22	000-255	UV 0-100%	
23	000-005 006-250 251-255	ストロボ なし ストロボ 遅い→速い ストロボ サウンド	
24	000-255	赤 0-100%	PAR5
25	000-255	緑 0-100%	

26	000-255	青 0-100%	
27	000-255	UV 0-100%	
28	000-005 006-250 251-255	ストロボ なし ストロボ 遅い→速い ストロボ サウンド	
29	000-005 006-021 022-037 038-053 054-069 070-101 102-117 118-133 134-149 150-165 166-181 182-197 198-213 214-229 230-245 246-255	ブラックアウト 赤 緑 青 緑+青 赤+青 赤+緑 赤+緑+青 プログラム 1/サウンド 1 プログラム 2/サウンド 2 プログラム 3/サウンド 3 プログラム 4/サウンド 4 プログラム 5/サウンド 5 プログラム 6/サウンド 6 プログラム 7/サウンド 7 プログラム 8/サウンド 8	SMD
30	000-250 251-255	ストロボ 遅い→速い ストロボ サウンド	

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差込口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーをもとに戻します。



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、20日に1度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前に本体が完全に乾いていることを確認してください。

※ クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください
サウンドに反応しない	・マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しないことがあります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは、正規代理店までお問い合わせください。

